

ななむら

第75号

発行：照来地区公民館

責任者：館長

☎ 92-1738

令和3年9月1日現在

世帯数 519世帯

人 □ 1,444人

(男676人、女768人)

『子どもたちの手づくり工夫作品展』が開催されました！

9月10日～14日の間、新温泉町民センターにおいて、温泉公民館主催による「子どもたちの手づくり工夫作品展」が開催されました。

この作品展は、毎年開催されていて町内の小学生が夏休みに制作した手づくり工夫作品を展示するもので、今年は各小学校から選ばれた64点の展示がしてありました。

照来小学校からも各学年から選ばれた6点の展示があり、2年生の井上菜穂さんの作品「新温泉町の特産品」が銀賞を受賞していました。



展示のあった照小の子どもたち

- 1年生 竹下葵生 さん
- 2年生 井上菜穂 さん
- 3年生 村尾和真 さん
- 4年生 谷村一護 さん
- 5年生 西村陽大 さん
- 6年生 岡田佑花 さん



井上菜穂さんの作品

「資源回収」と「奉仕作業」に地域ボランティアが！

8月28日（土）8時から照来小学校PTAによる「資源回収」と10時頃から「奉仕作業」が行なわれました。

今回は、照来小学校の児童数の減少により、PTA事業ができない状況に陥っていることから、地域と学校が連携して行う事業として、地域の皆さんにも協力をいただきました。



当然のことながら私も参加しましたが、缶ビールの空き缶の多いことにビックリしました。ただ、その中には私が飲んだ空き缶も入っていました（笑）。

今後は、こうした事業に地域の皆さんの協力をお願いすることが多くなると思います。学校と地域が手を取り合って、照来の子を育てていきたいと思っておりますので、ご協力をお願いします。



ラジオ体操に参加してみました

ラジオ体操といえば、夏休みに小学校の児童のみで行われているものですが、今年は町教育委員会が町民の健康増進と地域の子供たちとのふれあいを目的として、地域の皆さんに参加を呼びかけました。

このラジオ体操は、毎朝、朝6時30分から照来各集落の指定された場所で行われていますが、私も50何年ぶりに参加してみました。塩山では、大人の方3人が参加していました。

ラジオ体操で思い出すのは、私が小学6年生の夏休みのことです。ラジオ体操を7月30日まで1日も休まず参加していたのですが、7月31日の最終日に寝坊して参加できなく皆勤賞を逃してしまいました。肝心なところで失敗するは今でも変わっていませんが、あのときのことは今でも覚えています。

それはさておき、皆さん、来年は恥ずかしながら健康のために参加しましょう！



作品展示会のご案内

(照来の小さな文化祭)

- 日時：11月13日(土)～14日(日)
- 場所：「照来地区公民館」
- 内容：絵画、手芸品、工芸品、詩歌、書、写真等の展示ほか

10月の事業予定

- ◆10月19日(火) 午後7時30分～
事業名：「メディカルヨガ教室」
場所：「照来地区公民館」
- ◆10月下旬 午後7時～
事業名：「野菜づくり講座」
場所：「照来地区公民館」

「作品展示会」の作品募集



展示できるものであれば何でも結構です。
沢山の出品をお待ちしております。(募集チラシは後日配布します。)

毎年、大変好評なのが「昔懐かしい照来の写真」です。
チラシでもお願いしていますが、皆さんのお家に眠っている昔の照来の風景、家、人、学校行事等の写真がありませんか！
この機会に探してみてくださいませんか。



東京パラリンピック

『笑顔は副作用のない薬』

東京パラリンピックが始まる前に、出場選手を紹介するテレビ番組をやっていて、パラカヌーに出場する瀬立モニカ選手が出ていました。

彼女は、高校1年の時体育の授業で脊髄を損傷し、胸から下が動かなくなり車いす生活となりました。入院中に母キヌ子さんから「笑顔は副作用のない薬」という言葉をかけられたそうです。「どんな薬を使っても治すことはできないけど、笑顔でいればまわりの人も幸せになるし、周りの人たちが幸せだったら、それがまた自分に返ってくる」という意味だそうです。

入院中は「そんなことはない」と思っていたそうですが、社会人となってからはその意味がわかり、絶えず笑顔でいるそうです。母キヌ子さんもすごいですが、モニカさんもすごいと感じながら観ていました。

「笑いは百薬の長」「笑いに勝る良薬なし」と言われますが、笑いの効用は決して気のせいではなく、科学的に実証されていることです。皆さん笑って過ごしましょう！



照来の歴史(29)～文化財シリーズ～『中辻芸踊り』

町の文化財として、照来で5番目に指定されたのが『中辻芸踊り』です。平成6年4月1日に民俗文化財として指定されました。

『香美町や温泉地域で広く踊られている「芸踊り」ですが、中辻芸踊りは刀剣等を持って踊る素朴なもので、全て男性で、男役は前掛けに諸肌脱いだ姿。女役はねごまと鉢巻、たすき掛け姿、道具は全て手作りのものを使用しています。

桃山時代より中辻村に伝わる盆踊りで、仏様の供養として、8月14～15日の手踊りの合間に踊り、各所敵討ち場面等を表現しています。』

現在では、女役は女性の方も踊っているようです。

